

島田掛川信用金庫の環境への取り組みについて

島田掛川信用金庫 環境経営方針

【基本方針】

島田掛川信用金庫は、「地域密着型金融」の確立のひとつとして、地域金融機関の「良き企業市民」としての役割と社会的責任の遂行を図ります。このために、経営方針に循環型社会づくりの貢献と環境問題への取り組みを掲げ、企業の社会的責任として、環境保全のために積極的な活動を継続的に取り組みます。

【行動指針】

1. 全職員が、環境活動に関する教育を身に付け、環境のための意識を高めます。
2. 環境関連の法律を遵守し情報公開します。
3. 地域社会と金庫が相乗的に発展できる関係構築を目指し、積極的な社会貢献への参加を促します。
4. 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、水使用量の削減に努めます。特に、電力・ガソリン・コピー用紙の使用量の削減等、省資源・省エネルギー対策の推進、使用済の紙の分別回収・紙資源の再利用、グリーン購入法適合商品の購入推進を徹底します。
5. 環境保全に貢献できる金融商品の開発や改良に取り組み地域での牽引役を担います。
6. 環境経営の継続的改善を誓約する。